

漁海況情報第5報 (2021年8月25日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0139

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

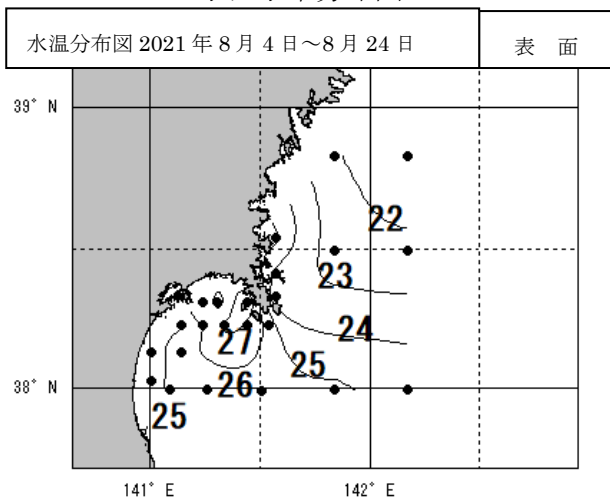
表面水温は141° 30' E付近で平年より最大3℃高め、水深100mでは142° E以東で最大3℃高めとなっています。

宮城県沿岸の表面水温は21～27℃台となっており、141° 30' E付近で平年より最大3℃程度高くなっています。100m深水温は10～13℃台となっており、142° E付近で3℃高めです[P1. 水温水平分布図] [P1. 水温平年偏差図]。鉛直断面図は図のとおりです。[P2. 水温鉛直断面図]。

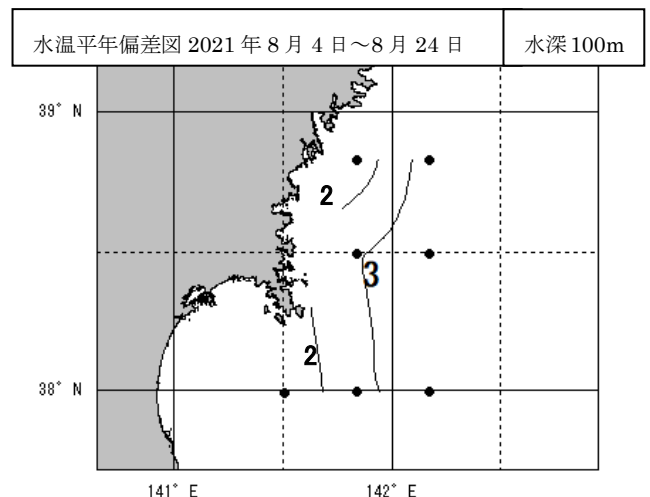
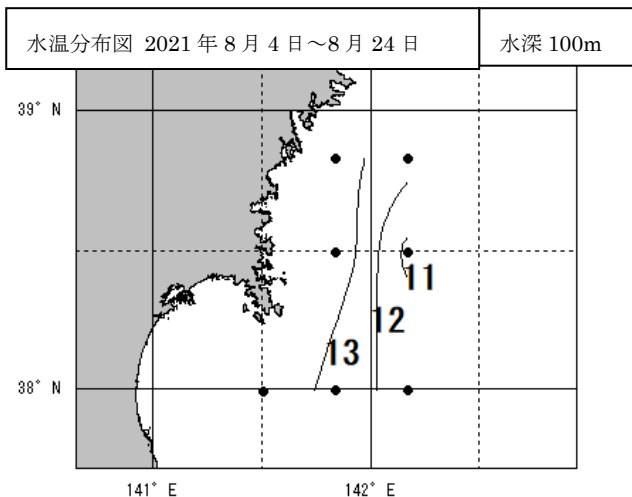
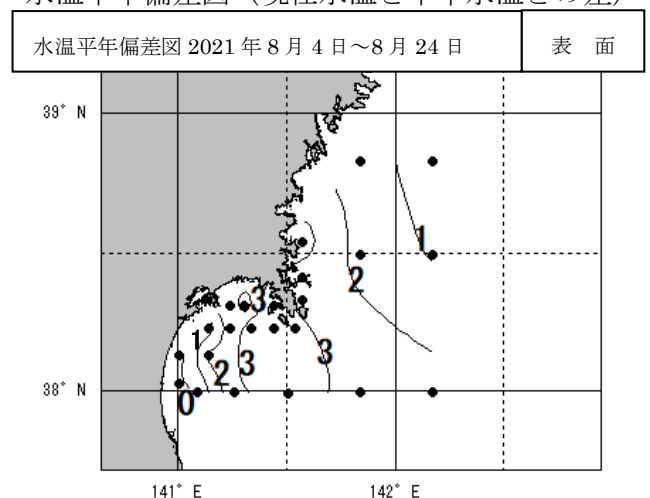
(一社) 漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、津軽暖流、親潮系水、北上暖水の混合水が南下している一方で、北上暖水が暖水塊を形成しており、黒潮続流が亘理沖130海里を東進しています[P2. 東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

8月中旬の定地水温は20～22℃台で、佐須浜・桂島で低め、田代島でやや低め、他の調査点では平年並みとなりました。亘理では機器のメンテナンスのため欠測となりました[P3. 定地海洋観測図]。海底直上水温は5～21℃台です[P3. 海底直上水温図]。

・水温水平分布図

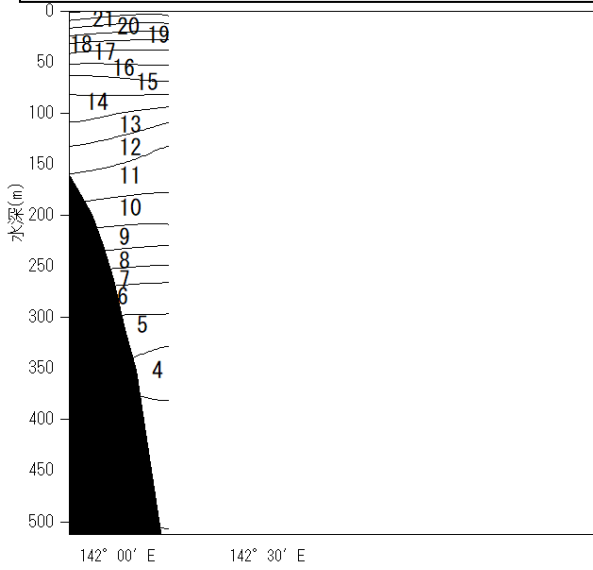


・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

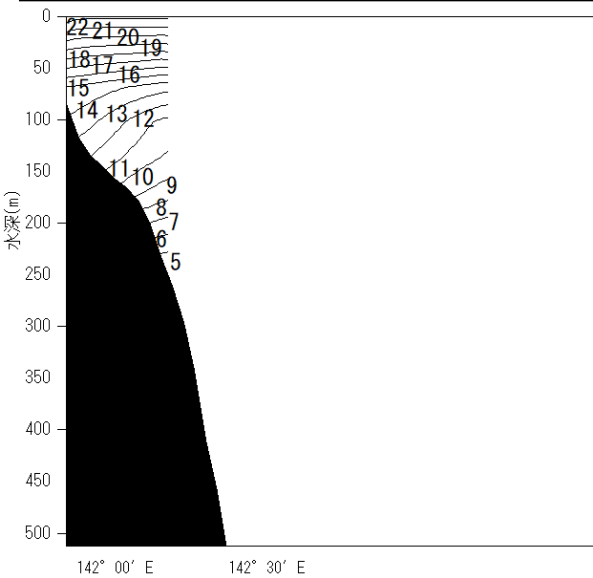


・水温鉛直断面図

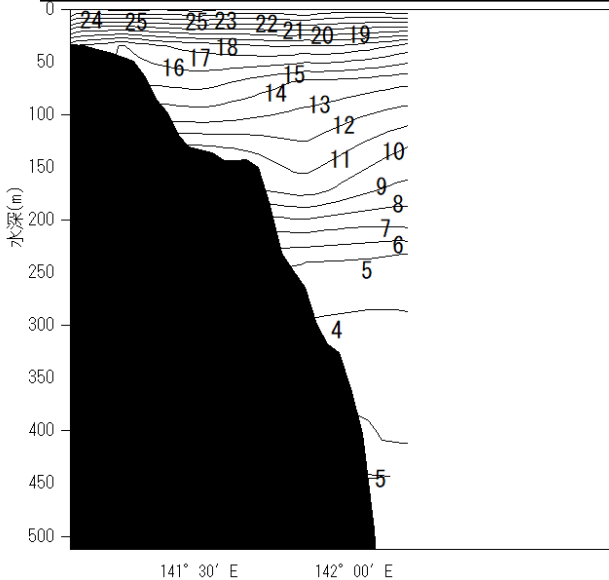
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

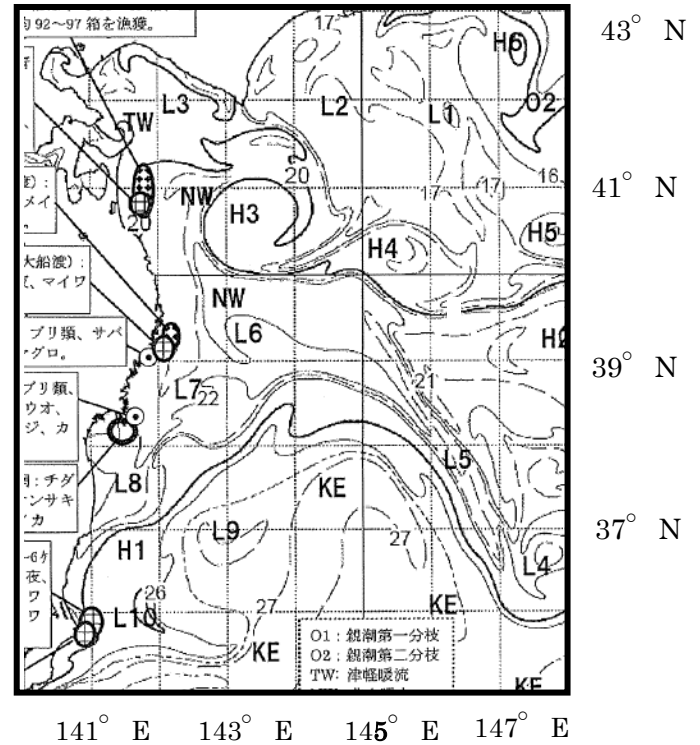


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2021年8月23日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

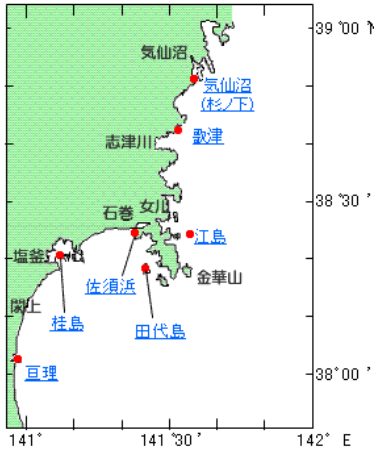
【海況】 (8月23日表面水温)

- ・親潮第一分枝は厚岸東南東 25 海里で停滞。親潮第二分枝は青森～岩手沖 280～320 海里まで南下。
- ・黒潮続流が犬吠埼沖 110 海里を北上して宮城県亶理沖 130 海里を東進。
- ・北上暖水は宮城～青森沖を北上して暖水塊を形成。
- ・津軽暖流、親潮系水、北上暖水の混合水が南下し、下北～三陸～福島沿岸は 19～22℃ 台。
- ・暖水波及により茨城～九十九里浜沿岸は 24℃ 台。

【漁況】 (8月20～23日)

- ・まき網：犬吠埼沖でイナダ等、青森・岩手沖でマイワシ等漁獲。八戸へスルメイカ 2 トンを初水揚げ。
- ・定置網：石巻と大船渡ではブリ類主体に水揚げ。
- ・カツオ竿釣：岩手沖でカツオ主体に平均 12 トン/隻・日を漁獲。
- ・カツオまき網：岸寄りの漁場でキハダとカツオ主体に漁獲。
- ・イカ釣：三沢と八戸が平均 92～97 箱/隻・日を漁獲し好調。
- ・サンマ棒受網：100 トン以上大型船が操業開始。8/21～22 夜の漁獲は低調、平均 0.2～0.5 トン/隻・夜。

・ 定地海洋観測



	8月中旬		平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	21.8	平年並み	0.1	-0.6
歌津	21.4	平年並み	0.0	-1.8
江島	20.8	平年並み	-0.5	-0.8
田代島	22.4	やや低め	-1.1	-2.4
佐須浜	21.9	低め	-2.5	-3.7
桂島	22.7	低め	-3.7	-4.8
巨理	—	機器調整中	—	—

※平年値 = 過去30年

※佐須浜(過去10年)

※歌津(平成28年12月から観測再開)

※桂島(平成24年3月から観測開始)

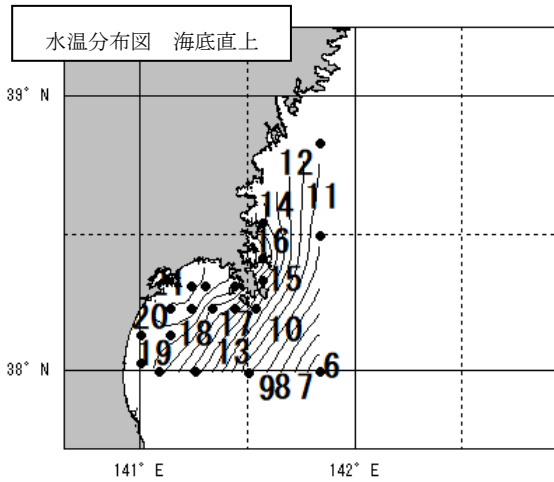
※巨理(平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は、

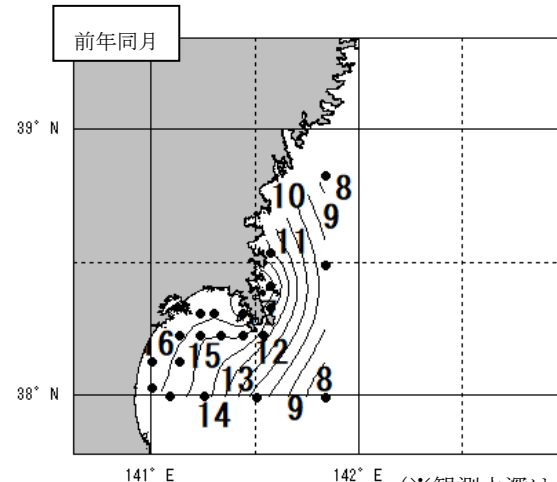
<http://www.miyagi-suisan-navi.jp>でも公開中です。

・ 海底直上水温図

・ 海底直上水温(2021年8月4日～8月24日)



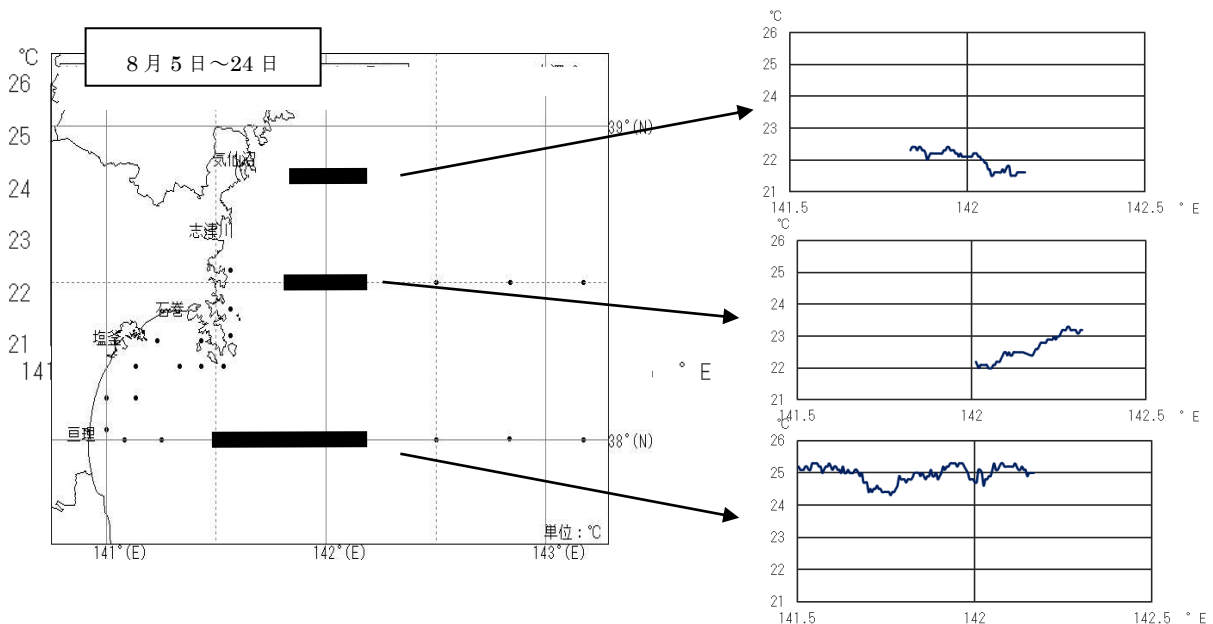
・ 海底直上水温(2020年8月3日～8月18日)



(※観測水深は500m までです)

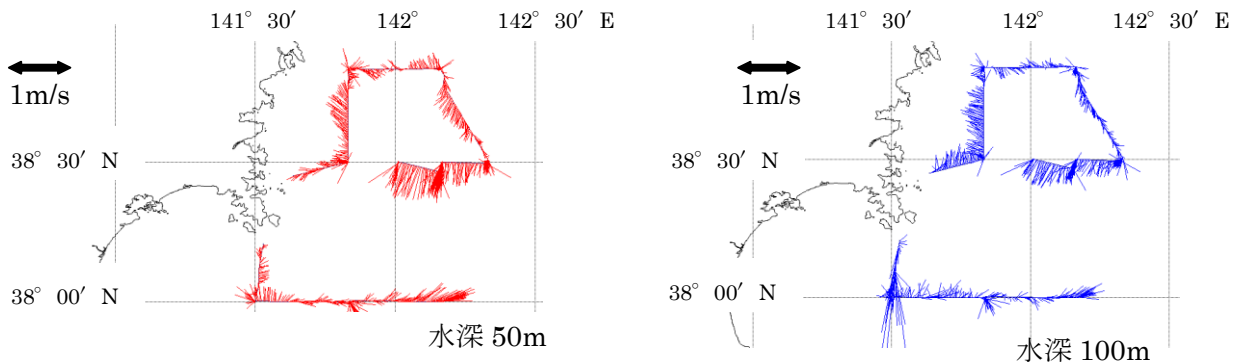
2. 表層水温情報

みよしおによる航走表面水温については、次のとおりです。



3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。



※潮汐成分は除去されておりません。流向は測線から伸びている方向に流れがあることを示しています。

4. 漁況

7月の水揚量は前年と比較して、キハダ、カツオ、ミズダコなどが増加しています。マイワシ、サバ類、ブリ類などは減少しています。

(単位：トン)

2021年7月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
ビンナガ			3		185				18	0	25	231	42%
メバチ			39		292				50		40	422	111%
クロマグロ			357			7				5	1	371	139%
キハダ			59		85	0			1	1	16	162	740%
サバ類		1				544	0				36	581	38%
カツオ			5326		8236		0		0	25	706	14293	273%
ブリ類						206	0				19	224	34%
ヒラメ		21				5	32				31	89	70%
マコガレイ		6				0	8				6	19	75%
マガレイ		4				0	0					4	68%
スルメイカ		2				6		1			0	9	52%
マイワシ		0	3577			541					168	4286	38%
カタクチイワシ						136					10	146	135%
カナガシラ		9				1	0				0	11	42%
ガザミ		0				0	7				9	15	73%
ミズダコ		58					1				77	136	215%

※0は1トン未満を示しています。

5. 調査船運航計画

みやしお	
8/26~27	スルメイカ漁場調査
9/6~7	
8/30	放射能サンプル調査
9/2~3	沿岸定線調査
9/14~15	イカナゴ夏眠期調査
開洋	
9/1	浅海定線調査
9/2	ヒラメ新規加入量調査
9/13	